

決算

一般会計から見る町の財政状況

私たちの生活に密接に関わっている一般会計の決算状況を見てみましょう。

歳入は約107億1千万円

歳入は、皆さんが納める町税、地方交付税、国庫支出金や県支出金、町が事業をするために借り入れる町債などが主なものです。

令和2年度の歳入総額は、107億1230万1千円で、前年度より24億7302万7千円増加しました。

歳入全体では、町税、負担金や使用料などの自主財源（町が独自に調達できる財源）の割合が24・3％で、前年度より8・1ポイント減少しています。減少した主な要因は、町税や使用料の減少によるものです。

町税は、固定資産税などの減収により、町税全体で3・0％、金額にして5578万4千円の減収になりました。

歳出は約103億8千万円

令和2年度の歳出総額は、103億8360万1千円で、前年度より24億9223万7千円増加しました。

増加した主な要因は、特別定額給付金をはじめとした新型コロナウイルス感染症の対策事業や統合中学校整備事業の新校舎建設、降雪量が多かったことによる除雪経費の増加によるものです。

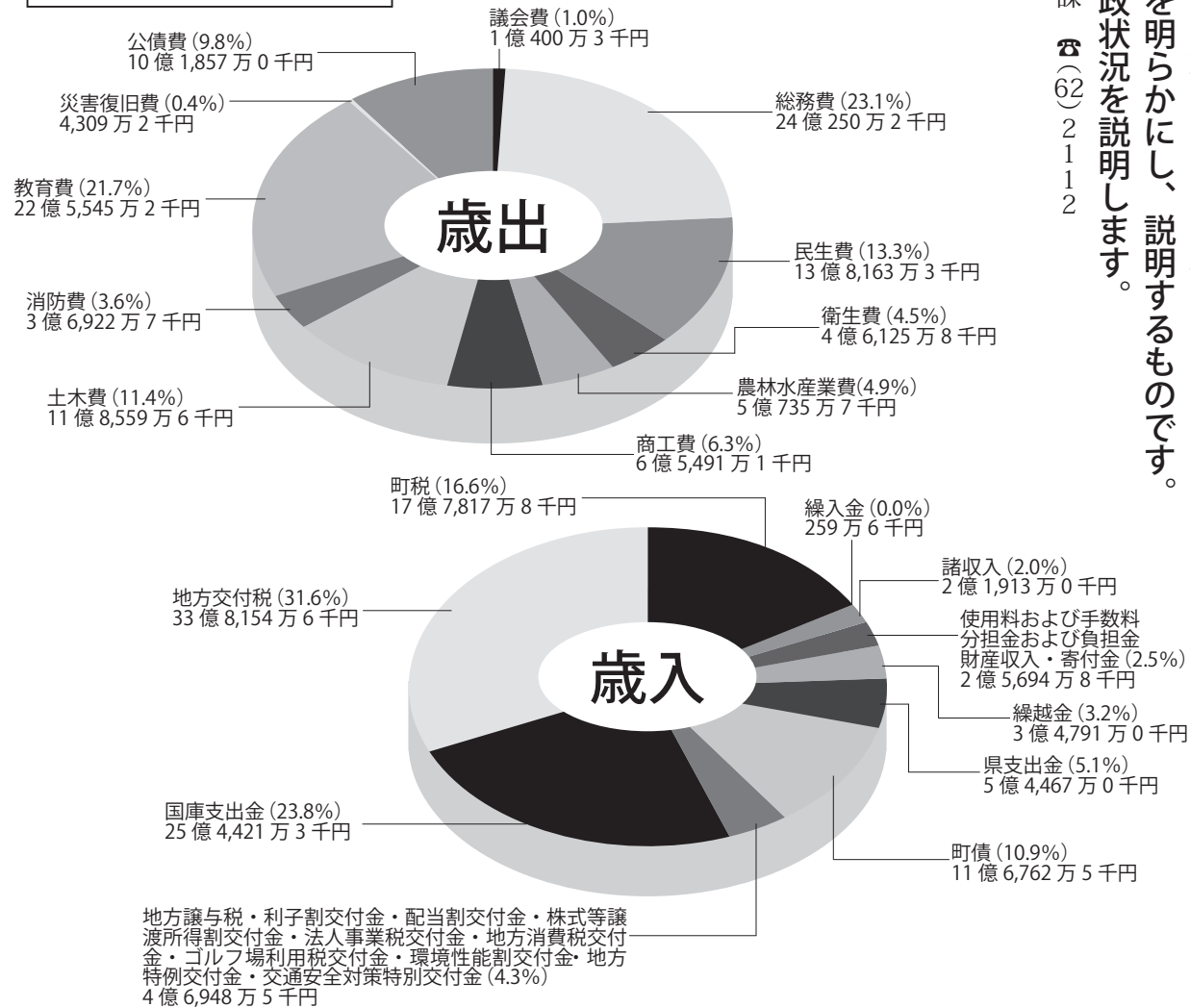
このほか、令和2年度の主な事業として、町道長寿命化事業、総合運動公園改修事業、令和元年度台風に係る災害復旧事業などを行いました。

また、統合中学校整備事業の財源として、1億5207万5千円を教育施設整備等基金に積み立てました。

このほど町の令和2年度の決算がまとまり、9月に開かれた町議会定例会で認定されました。決算は、皆さんが納めた税など、町の収入をどのように使ったかを明らかにし、説明するものです。決算から見る町の財政状況を説明します。

【問い合わせ先】企画財務課 ☎(62) 2112

一般会計内訳



財政指標から見る町の財政状況

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に設けられた、4つの指標の状況を見てみましょう。本町の場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、赤字ではないので、該当がありません。

実質公債費比率は10・7％

実質公債費比率は、町税や地方交付税などの歳入のうち、何％が借入金返済に使われているかを示すもので、過去3年間の平均値で示されます。早期健全化基準は25・0％です。町の実質公債費比率は、基準を下回る10・7％で、前年度の10・7％と同率となり

ました。

また、令和2年度に町が借入金の返済に充てた公債費は、10億1857万円です。

将来負担比率は46・8％

将来負担比率は、一般会計などの標準的な年間収入に対し、将来支払うべき実質的な借入金の額がどのくらいあるかを示す割合です。早期健全化基準は350・0％です。

町の将来負担比率は、基準を下回る46・8％で、前年度の54・0％より7・2ポイント減少しました。令和2年度末の町の借入金の残高は、87億3511万1千円です。

町では、財政健全化計画などを策定し、今後も経費の削減に努め、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

町税の負担

町民の皆さんが2年度に負担した町税は、年間平均で1人当たり126,760円1世帯当たり323,871円となりました（国民健康保険税を除く）。

1人当たり町税負担の内訳

町民税	42,893円
固定資産税	71,667円
軽自動車税	3,592円
町たばこ税	7,739円
入湯税	869円
国民健康保険税	91,625円

※町税負担の内訳は、3年3月31日現在の住民基本台帳人口13,544人、世帯数5,301世帯、国民健康保険税は3,236人で計算しています。



令和2年度歳入歳出決算額および対前年度比較表

単位：千円

区 分		歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳 入		歳 出		元年度	
					元年度との比較	増減率	元年度との比較	増減率	歳 入	歳 出
一 般 会 計		10,712,301	10,383,601	328,700	2,473,027	30.0%	2,492,237	31.6%	8,239,274	7,891,364
特 別 会 計	猪苗代地区財産区	6,755	6,578	177	△ 13,789	△ 67.1%	△ 13,850	△ 67.8%	20,544	20,428
	翁島地区財産区	1,807	1,446	361	△ 4,392	△ 70.9%	△ 4,525	△ 75.8%	6,199	5,971
	長瀬地区財産区	10,297	10,021	276	△ 6,240	△ 37.7%	△ 6,299	△ 38.6%	16,537	16,320
	吾妻地区財産区	9,850	9,550	300	△ 3,173	△ 24.4%	△ 3,174	△ 24.9%	13,023	12,724
	国民健康保険	1,592,769	1,570,682	22,087	11,780	0.7%	8,522	0.5%	1,580,989	1,562,160
	下水道事業	420,001	413,961	6,040	△ 125,078	△ 22.9%	△ 125,494	△ 23.3%	545,079	539,455
	特定環境保全下水道事業	126,050	121,633	4,417	△ 176	△ 0.1%	△ 2,262	△ 1.8%	126,226	123,895
	農業集落排水事業	185,123	180,580	4,543	26,321	16.6%	25,612	16.5%	158,802	154,968
	介護保険	1,883,031	1,822,329	60,702	55,403	3.0%	50,944	2.9%	1,827,628	1,771,385
	後期高齢者医療	186,677	186,444	233	8,938	5.0%	8,918	5.0%	177,739	177,526
特 別 会 計 計		4,422,360	4,323,224	99,136	△ 50,406	△ 1.1%	△ 61,608	△ 1.4%	4,472,766	4,384,832
一般会計＋特別会計 合計		15,134,661	14,706,825	427,836	2,422,621	19.1%	2,430,629	19.8%	12,712,040	12,276,196

水道事業会計決算 ()内は前年度比率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	353,148 (△1.72%)	資本的収入	6,384 (△82.05%)
収益的支出	324,336 (3.09%)	資本的支出	103,739 (△46.08%)

※資本的収支の不足額9,735万5千円は、内部留保資金などから補てんしました。

病院事業会計決算 ()内は前年度比率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	78,510 (△6.2%)	資本的収入	16,524 (0.0%)
収益的支出	78,785 (△5.9%)	資本的支出	16,524 (0.0%)